

ふしょうっこ日記

令和7年9月9日

「教育実習 一斉参観」

昨日と今日の2日間は、教育実習 A 班の一斉参観でした。一斉参観は、17日間の教育実習の締めくくりとして、教育実習生一人一人が研究授業を行います。その授業を実習生がお互いに見合うと同時に、教員、さらには大学の先生が参観・指導を行います。



前日の放課後には、事前授業を行いました。黒板の前に立ち、他の教育実習生が児童役になって、1時間の授業を想定して進みます。「発問はこれでいいか」「板書計画は…」「活動がスムーズに進むだろうか」等、考えることがたくさんあります。



とても緊張している教育実習生もいるように見受けられましたが、授業が始まると、落ち着いて学習を進めていました。子供たちも、そのような教育実習生の思いが伝わるのか、一生懸命に取り組む様子が見られます。約3週間の心のつながりが見えるようです。

授業が終わった後の休み時間は、教育実習生も子供たちも穏やかな表情で楽しそうに遊ぶ姿が見られました。A 班の続けての実習は、今日が最後です。(実習終了式は登校) いつも以上に、実習生とのかかわりを求める様子が見られました。

